

平成28年 3月24日

新宿区福祉部介護保険課長 宛て

法人名

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-15

法人代表者
職名・氏名

株式会社 日本ケアリンク
代表取締役 平松 一夫



サービス評価結果に基づく改善取組計画書について

下記のとおり改善課題および具体的な取組計画をまとめたので報告します。

記

1 受審事業所名

せらび新宿

2 改善課題

- ①. ガレージホームでの利用者支援も踏まえた全職員個別の研修計画の作成と育成。
- ②. ひやりはとの書式やルールを再構築し利用者の安全のための手順書に繋げる。
- ③. 家族とのさらなる連携

3 具体的な取り組み

- ①. 本社・施設研修以外の内容を取り入れ人材育成に繋げるように取り組みます。
- ②. 利用者安全確保のため ひやりはとの検証に重点をおきます。
- ③. 1人でも多くのご家族に施設の年間行事に参加していただき連携を深めていきます。

4 評価機関に対する感想

より良い施設の運営に努めていましたが、良いことも改善すべきこととして細かく評価していただきました。

5 事業所からの意見等

今回の課題を改善していきながら全職員とともに
11か月以上に良いサービスの提供を目指します。



具体的な取り組み

- ①について、本社研修及び事業所内の「年間研修計画」とは別に各職員の得意とする分野を活かし、レクリエーション・体操・傾聴・調理・栄養などの職員主導の研修を取り入れ、グループホームのサービスの向上のための職員育成に繋げてゆくように取り組みます。
- ②について、利用者安全確保のために、ひやりはっとの検証に重点をおき「ひやりはっと検証一覧表」の活用と、利用者別、時系列別、支援別、などに分けて集計し、情報を共有化することで事故防止に努め利用者ごとの安全のための手順書に繋げてゆきたいと思います。
- ③について、施設内の大きなイベントには、ご家族にも参加して頂いていたが運営推進会議で「年間行事予定表」をお渡しし、せらび新宿の1年の取り組みを知っていただき、事前に手紙や掲示物などで早めに告知し、1人でも多くのご家族に参加していただくことで、施設とご家族とが一緒になって作り上げていき、連携を深めてゆきたいと思います。